

令和3年8月14日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 川口 弥良 様

芦屋市立あしや市民活動センター  
(指定管理者:(特活)あしやNPOセンター)  
事務局長 橋野 浩美

### 芦屋市制80周年記念事業報告

- 1 日時: 6月12日(土)～8月12日(木)
- 2 会場: リードあしや 保健福祉センター 精道小学校
- 3 担当者: 橋野 浩美 協働者: 芦屋市障がい福祉課
- 4 参加者: 【デジタルスタンプ】  
【ボランティア】92人(動画セミナー17人、動画撮影11人、景品交換18人、あしやの火ボランティア35人、来賓11人)  
志水知子さん(動画セミナー講師)、清風高校(動画撮影) 県立芦屋高等学校書道部・書の寺子屋(書道パフォーマンス)、クラーク記念高等学校、芦屋大学ボランティア部 aqua、芦屋市自立支援協議会専門部会、芦屋映像倶楽部あしゾウ、市民ボランティアの皆様
- 5 内容:  
6月12日(土): 動画撮影セミナー  
6月14日(月)～6月30日(水): 障がい者施設の動画撮影および編集  
7月26日(月)～7月31日(土): デジタルスタンプラリー景品交換  
(リードあしや)  
8月2日(月)～8月6日(土): デジタルスタンプラリー景品交換  
(保健福祉センター)  
8月12日(木): あしやの火「書道パフォーマンスと採火」(精道小学校)
- 6 所感
  - ・動画撮影セミナーでは、10代から80代までが和気あいあいと、そして思った以上にスイスイと撮影・編集とこなしていくのには驚いた。
  - ・障がい者施設の動画撮影は、3、4人のグループで挑んだ。どの施設も協力的でスムーズに短時間で撮影をすることができた。2週間で15団体の撮影・編集期間だったが、1日毎にチームワークがとれ自信につながったようだ。
  - ・デジタルスタンプラリー景品交換は、前半1週間はリードあしやで、後半1週間は保健福祉センターで実施された。景品交換された方は246人、子どもさんに付き添われた保護者の方をカウントすると約300の方がご参加されたと思われる。視聴回数は施設により異なり150～255回数あった。
  - ・最終日あしやの火は、報道関係5者、内NHKは当日の放映があり反響も大きかった。書のパフォーマンスの迫力と、火起こしでは誰もが子どもにかえったように夢中になっている姿が微笑ましかった。

- 全ての場面で、ボランティアの皆さんが活躍してくださった。これまで様々なイベント等でボランティア参加してくださった方々が中心となり活躍された。初めて参加していただいた清風高校ドローン部の皆様の映像も素晴らしかった。
- 全体にコロナ禍の中での実施であり危ぶまれることも多々あったが、参加者が笑顔で終えたこと、その後のトラブルもなく一安心した。

以上

